

エネルギー資源としてだけではなく、「地域活性化」の「手段」としての「バイオマス」の可能性に関して皆さんと一緒に考えましょう！

入場
無料

農とバイオマス

農林水産省「平成 21 年度環境バイオマス総合対策推進事業」

岡山大学 平成21年度
(地域活性化システム論) 連携企画

[日時] 2009. **12.12** (土)

[場所] AM 8:30 開場
岡山大学農学部Ⅲ号館 4F 多目的室

[ディスカッションテーマ]
“中国地域、特に岡山県内で
バイオマス利活用を定着させるには”

プログラム	
8:30	開場 (バイオマスプラスチックやバイオマスに関するパネルの展示を行います。)
9:00	「バイオマス概論 (バイオマスとは?)」 バイオマスタウンアドバイザー (株式会社 Hibana 代表取締役) 松田 直子★
9:45	「農林水産省の施策と今後の方向性」 中国四国農政局 企画調整室 室長補佐 浜地 朝生★ 10分間休憩 (10:15 ~ 10:25)
10:25	先進事例紹介 ①「耕作放棄地における新たな作物としてのバイオマス資源作物の可能性」 岡山大学大学院環境学研究科 准教授 駄田井 久 ②「我が国における廃食油のバイオディーゼル燃料としての活用事例」 全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会 (京都高度技術研究所) 中村 一夫★
12:00	昼 食
13:00	開場 (バイオマスプラスチックやバイオマスに関するパネルの展示を行います。)
13:30	中国地域事例紹介 ①「バイオマス(クリーン)エネルギーを使用した施設園芸」 笠岡市 株式会社藤原農園 園主 藤原 洋三 ②「堆肥生産と飼料作物 (トウモロコシ) の栽培を行う循環型農業の構築」 笠岡市 畜産農家さん ③「廃油回収&ひまわり油の活用による地域活性化」 笠岡市 干拓調整課 担当者
14:25	企業の取り組み ①「アサヒビール CSRの取り組み “うまい!を明日へ!プロジェクト、その他”」 アサヒビール株式会社 岡山支社 副支社長 紫藤 正徳★ ②「東備地区から発信する「地域活性化」(仮題)」 備前グリーンエネルギー株式会社 コンサルティング事業部 企画室長 井筒 耕平★ 10分間休憩 (15:20 ~ 15:30)
15:30	ディスカッション ①「中国地域、特に岡山県内でバイオマス利活用を定着させるには」 コーディネータ: 駄田井 久 (岡山大学大学院環境学研究科 准教授) パネラー: 上記ご講演をいただいた皆様+岡山大学神崎浩農学部長
16:50	閉講



※本講義は、内閣府が進める地方再生戦略と連携した「地域活性化システム論」および農林水産省「環境バイオマス総合対策推進事業」が連携し、実施するものです。
※★印は、農林水産省「環境バイオマス総合対策推進事業」の一環として実施する講座となります。



[主催] 中国四国バイオマス発見活用協議会 / 岡山大学 農学部

●申し込み先「中国四国バイオマス発見活用協議会 事務局」藤井宛て

FAX: 086-239-5303 / E-mail: ri81swme@cc.okayama-u.ac.jp

※ご参加の方は、FAX またはメールにて、氏名・職業(所属)・連絡先(住所, E-mail アドレス, 電話番号, FAX 番号)をご記入のうえ、**12月4日(金)**までにお申し込みをお願いいたします。

